

栃木県内 R7.3月の相談件数 1,487件

(件数はすべて5月8日までにPIO-NET※に登録された暫定値)

1 全体上位

※「PIO-NET」全国消費生活情報ネットワークシステム
(Practical Living Information Online Network System)の略

順位	商品分類	件数
1位	商品一般 (SMS等による架空請求等)	247
2位	役務その他 (廃品回収サービス等)	95
3位	化粧品 (インターネット通販の定期購入トラブル等)	94
4位	融資サービス (多重債務等)	57
5位	相談その他 (個別の消費者問題以外の相談等)	53

2 世代別商品分類上位

世代	1位	件数	2位	件数	3位	件数
～19	他の教養・娯楽	7	健康食品	3	商品一般 電気 紳士・婦人洋服 化粧品 娯楽等情報配信 サービス 医療 理美容	各2
20～29	商品一般	10	自動車 理美容	各9	—	—
30～39	商品一般	11	商品一般 役務その他	各10	—	—
40～49	商品一般	21	役務その他	10	自動車	8
50～59	商品一般	25	化粧品	24	融資サービス	14
60～69	商品一般	39	化粧品	29	役務その他	11
70～79	商品一般	36	役務その他	22	化粧品	19
80～	商品一般	43	役務その他	11	健康食品 戸建住宅	各9

今月のポイント

「1 全体上位」で3位となった「化粧品」の相談 (合計94件) のうち、89件 (94.7%) が「定期購入」に関する相談であり、「『1回限り』のつもりで注文したが、定期購入だったため解約したい」等という内容が多かった。